南箕輪村むらづくり委員会（第 29 回）会議録

令和７年 12 月 16 日（火）午後７時～７時 20 分
場所：南箕輪村役場 講堂

出席者
足立 芳夫 委員（会長）、松田 聖一 委員（職務代理）、山岡 勉 委員、長谷川 義隆 委員、加藤 直樹 委員、高木 武 委員、唐木 茂人 委員、酒井 きよみ 委員、清水 真知子 委員、伊久間 美昭 委員、伊澤 武善 委員、清水 克俊 委員、田口 和弘 委員、小椋 信子 委員、菅家 美果 委員、新村 典久 委員、平野 幸代 委員、千 菊夫 委員、富岡 順子 委員、原 和彦 委員、井口 千鶴 委員、吉川 つづり 委員、三澤 聡 委員
（事務局）
地域づくり推進課長　高橋、地域づくり推進課企画係長　北原、企画係　小澤
欠席者
北原 泰司 委員、橋場 麻衣子 委員、入倉 眞佐子 委員、宮坂 大樹 委員、稲生 正徳 委員

1. 開会

松田職務代理より開会の言葉があり、開会した。

2. 会長あいさつ

足立会長より、今年も残り 2 週間余りとなったこと、寒暖差が大きく体調管理が難しい時期であることに触れつつ、本日は都市計画マスタープランの答申に向けた最終確認を行いたい旨のあいさつがあった。

3. 協議事項

本日の協議事項は、「南箕輪村都市計画マスタープランについて」及び「その他」であった。

（1）南箕輪村都市計画マスタープランについて

建設水道課から、前回委員会後に反映した修正内容について説明があった。
説明では、資料 1-1、1-2 に基づき、前回までに修正済みの項目は説明を省略し、今回新たに確認いただきたい箇所として、49 ページの基本方針、57 ページの「農業残さ」に関する

注釈追加、73・81・89 ページの各地域の特性と課題の本文反映などが示された。

また、25 ページに誤字があったため、差し替え資料を配布した旨の説明があった。
さらに、10 ページの都市計画道路一覧に通し番号を付すべきとの意見については、もともと都市計画道路には路線番号が付されており、図中にも対応させていることから、新たな通し番号は設けず原案どおりとしたいとの説明があった。

主な意見

- 委員から、20 年という長期計画である以上、社会環境の変化に応じて 5 年または 10 年ごとなど、一定の節目で見直しを行うことが重要であり、総合計画とあわせて適宜見直しをしていってほしいとの意見があった。
- 会長からは、この趣旨は付帯意見として答申時に添える方向で整理したい旨の発言があった。

協議結果
委員会として、南箕輪村都市計画マスタープラン答申案を了承し、本案をもって答申することとした。
また、答申は 12 月 23 日（火）午前 10 時から、会長及び職務代理により行う予定であることが確認された。

（2）その他

事務局から、協議事項としての追加案件はない旨の説明があった。
委員からの追加発言も特になかった。

4. その他

事務局から、次回会議日程等について説明があった。
第 30 回むらづくり委員会は、令和 8 年 1 月 20 日（火）午後 7 時から役場講堂で開催し、国土利用計画（案）の検討を行う予定であるとの説明があった。

このほか、伊那ケーブルテレビから、年末企画のカウントダウン収録への協力依頼があり、会議終了後に撮影を行う旨の案内があった。

5. 閉会

松田職務代理より閉会の言葉があり、閉会した。